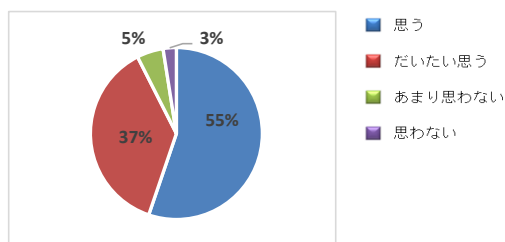


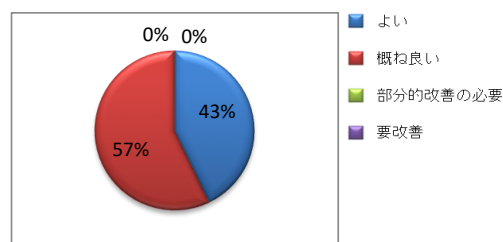
R07 学校自己評価 中間報告(1学期・全校児童・職員)

【学校満足度】

(1) 学校は楽しいですか？(児童)



(1) 子どもたちが楽しく学校生活が送れるよう 様々な面で配慮をしていますか？(職員)

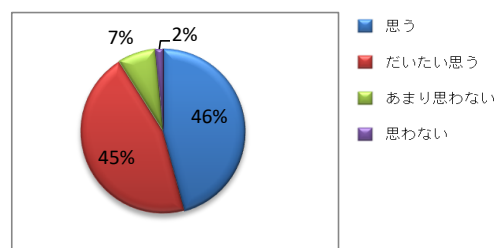


《考察》

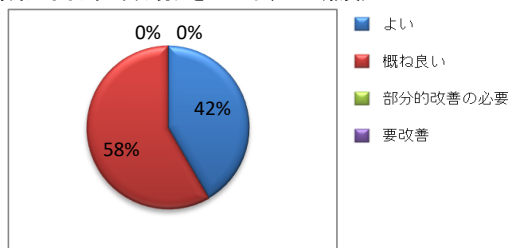
全校の92%の児童が学校を楽しんでいるが、依然、「あまり楽しくない」「楽しくない」と回答した子も一定数いる。少数ではあるが、それぞれの楽しくない理由は何かということをしかりと考察し、どの子にとっても居心地の良い、楽しい学校を創り上げていきたい。

【かしこく】

(2) 学校の勉強はわかりやすいですか？(児童)



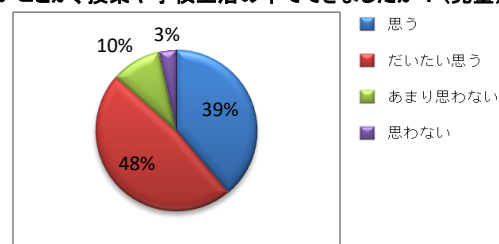
(2) めあてややることをはっきりと提示し、子どもたちにとってわかりやすい 授業になるよう工夫や努力をしていますか？(職員)



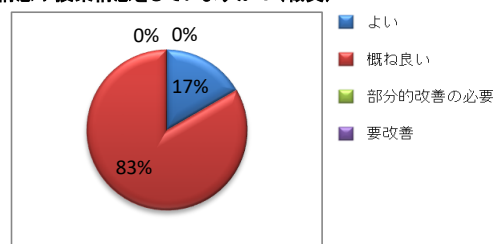
《考察》

職員の意識としては「やるべきことやゴールがはっきりした、安心して取り組める授業」の構築に心がけているが、わかりにくさを感じている児童も10%近くいる。引き続き、投げかける発問や提示する情報、問題解決に向かう活動の方法や、定着を図る時間の確保に努めていきたい。

(3) 「みたい」「しりたい」「たしかめたい」などの、やってみた いことが、授業や学校生活の中でできましたか？(児童)



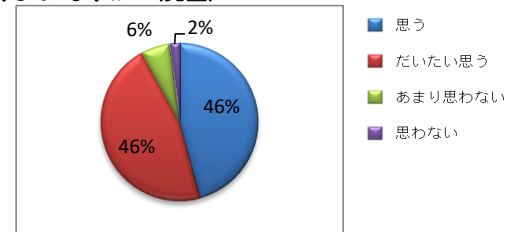
(3) 子どもたちの「やってみたい」という気持ちを大切に、単元 構想や授業構想をしていますか？(職員)



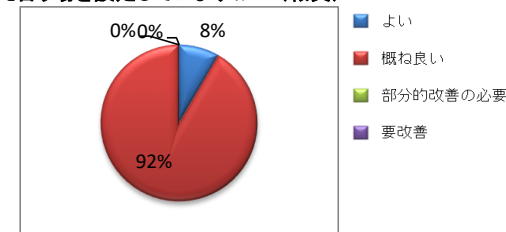
《考察》

今回初めて設定した質問である。90%近くの児童が「できた」「だいたいできた」と回答している。どんな場面、どんな内容でできたと感じているのか、さらに分析を進めていくとともに、より充実した学校生活、より楽しい学校生活に結びついていくようにしたい。

(4) 授業中、自分の考えを伝えたり、友だちの考えを聞いた りしていますか？(児童)



(4) 授業で、子どもたちが自分の考えをもち、その考えを伝 え合う場を設定していますか？(職員)

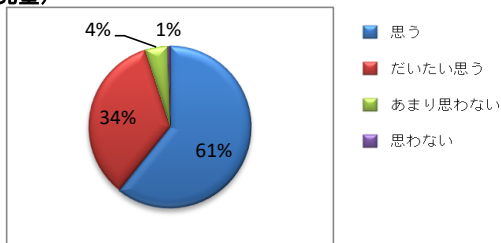


《考察》

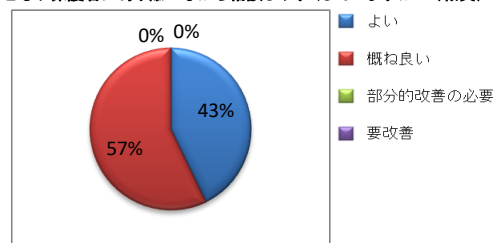
多くの児童が伝えたり聞いたりできていると回答したが、「伝えるのは得意だけど聞くのは苦手」という子や、「聞くことはできるけど、伝えるのは苦手」という子も、それなりにいると思われる。どちらの力もバランスよく伸ばせるよう、授業の構成や場の設定を工夫していく必要があるように思う。

【やさしく】

(5) こまったとき、先生は、あなたの話を聞いてくれますか？
(児童)



(5) 日頃から子どもたちに声をかけたり、保護者との連絡をこまめにして、子どもや保護者に寄り添いながら相談しやすくしていますか？(職員)

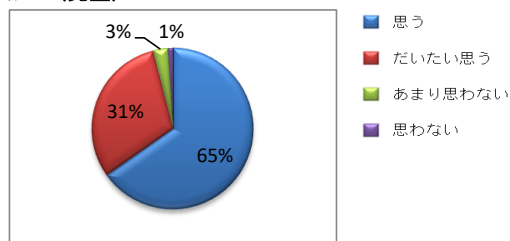


《考察》

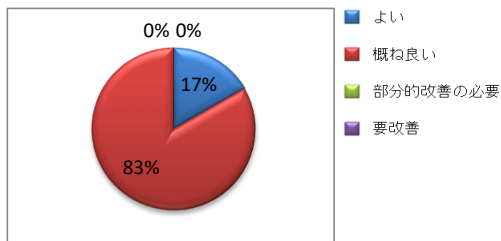
多くの児童が、「困ったときは先生が相談に乗ってくれる」という、教師への信頼を寄せていることがわかる。引き続き、この信頼を裏切らないよう、真摯に一人一人の子どもたちと向き合うとともに、困り感やSOSを見逃さないよう、教師自身の感覚をさらに磨いていきたい。

【たくましく】

(6) 勉強や運動で、最後まであきらめずに、がんばっていますか？(児童)



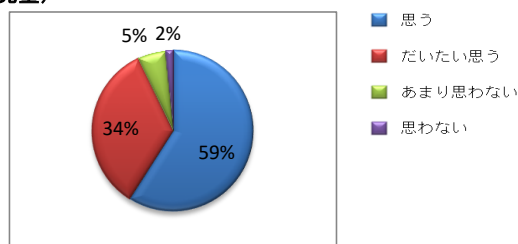
(6) 学習や運動で、子どもたちが最後まであきらめずに取り組めるような工夫や支援をしていますか？(職員)



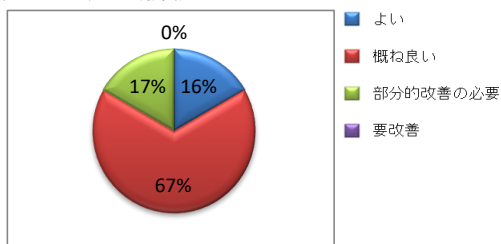
《考察》

多くの児童が「自分はがんばっている」という自覚や実感をもっているようである。この気持ちを認め、励ますことで、さらに次への意欲につなげていきたい。

(7) 進んで運動をして、元気な毎日をすごしていますか？(児童)



(7) 子どもたちが積極的に体を動かせるよう、動機づけや時間・場所の確保に努めていますか？(職員)

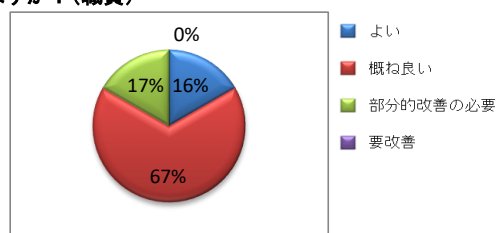


《考察》

多くの子が進んで運動し、元気な毎日を過ごしていると回答した。引き続きたくましい身体づくりができる環境を整えるとともに、子どもたちが主体的に継続して取り組めるような活動を構築していけるとよいと思う。

【地域との連携】

(8) 地域講師等を活用し、ふるさと体験学習を充実させていますか？(職員)



《考察》

恵まれた自然環境や歴史遺産、そしてそれらを守り、伝えてくださる地域の皆様の力をお借りしながらの学習活動を展開している。これらの中から、児童一人一人が自ら探求してみたいことを見出し、学習を進めていかれるよう心がけていきたい。